



平成24年8月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月10日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サイゼリヤ
コード番号 7581 URL <http://www.saizeriva.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀埜 一成
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長兼財務部長 (氏名) 潮田 淳史
定時株主総会開催予定日 平成24年11月28日 配当支払開始予定日
有価証券報告書提出予定日 平成24年11月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有 機関投資家・アナリスト向け

TEL 048-991-9611
平成24年11月29日

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年8月期の連結業績(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期	104,235	4.4	9,884	△14.4	10,526	△12.2	5,471	△6.9
23年8月期	99,860	0.4	11,552	△19.6	11,982	△14.5	5,874	△25.1

(注) 包括利益 24年8月期 5,454百万円 (△13.1%) 23年8月期 6,277百万円 (△17.0%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利益 率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
24年8月期	108.46	—	9.0	13.5	9.5
23年8月期	115.37	—	10.5	16.0	11.6

(参考) 持分法投資損益 24年8月期 一百万円 23年8月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年8月期	80,316	62,968	78.3	1,245.91
23年8月期	75,462	58,375	77.3	1,155.79

(参考) 自己資本 24年8月期 62,852百万円 23年8月期 58,306百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
24年8月期	7,725	△7,803	1,108	19,000
23年8月期	10,228	△7,519	△7,303	17,816

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
23年8月期	—	—	—	18.00	18.00	908	15.5	1.6
24年8月期	—	—	—	18.00	18.00	908	16.6	1.5
25年8月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00		—	

3. 平成25年8月期の連結業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	51,800	5.2	4,500	13.8	4,700	6.3	2,500	10.2	49.56
通期	110,000	5.5	11,000	11.3	11,300	7.4	6,500	18.8	128.85

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 有
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年8月期	52,272,342 株	23年8月期	52,272,342 株
② 期末自己株式数	24年8月期	1,825,434 株	23年8月期	1,825,010 株
③ 期中平均株式数	24年8月期	50,447,056 株	23年8月期	50,918,481 株

(参考)個別業績の概要

1. 平成24年8月期の個別業績(平成23年9月1日～平成24年8月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年8月期	98,426	3.2	9,429	△16.7	9,894	△14.7	5,066	△10.6
23年8月期	95,416	△0.8	11,320	△19.7	11,600	△15.1	5,665	△25.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
24年8月期	100.44	—
23年8月期	111.26	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
24年8月期	76,873		60,223		78.2	1,191.50		
23年8月期	72,555		55,976		77.1	1,108.24		

(参考) 自己資本 24年8月期 60,107百万円 23年8月期 55,907百万円

2. 平成25年 8月期の個別業績予想(平成24年 9月 1日～平成25年 8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,300	3.6	4,400	6.0	2,300	8.9	45.59
通期	102,500	4.1	10,600	7.1	6,000	18.4	118.94

※ 監査手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続の対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績	2
(1) 経営成績に関する分析	2
(2) 財政状態に関する分析	2
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 企業集団の状況	4
3. 経営方針	4
4. 連結財務諸表	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 継続企業の前提に関する注記	13
(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項	13
(7) 会計方針の変更	13
(8) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(セグメント情報等)	14
(関連当事者情報)	16
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
5. 個別財務諸表	18
(1) 貸借対照表	18
(2) 損益計算書	20
(3) 株主資本等変動計算書	21
(4) 継続企業の前提に関する注記	23
6. その他	23

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として、国内景気は緩やかな回復の兆しが見られたものの、歴史的な円高の長期化や株価の低迷、欧州債務危機を背景とした海外景気の下振れ懸念の高まりなど依然として先行きが不透明な状況で推移致しました。

外食産業におきましては、消費者の外食支出は持ち直しの動きがあるものの、顧客確保のための企業間競争は激しさを増しており、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような状況のもと、当社グループといたしましては、国内外における新規出店や研究開発の推進、各種プロジェクトへの継続的な取り組みにより、さらなる収益力の強化に努めてまいりました。

これらの取り組みの結果、当連結会計年度の売上高は1,042億35百万円（前年同期比4.4%増）、営業利益は98億84百万円（前年同期比14.4%減）、経常利益は105億26百万円（前年同期比12.2%減）、当期純利益は54億71百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

「日本」は、新規出店や商品力の強化などにより、売上高984億26百万円、営業利益は94億29百万円となりました。

「豪州」は当社で使用する食材の製造を行っており、当社の売上高の推移に伴い、売上高42億18百万円、営業利益は2億39百万円となりました。

「中国」は、新規出店による新規顧客の獲得や知名度の浸透に努めました。売上高56億89百万円、営業利益は2億25百万円となりました。

次期の見通しにつきましては、世界的に景気の不透明感が払拭されない状態が続くものと予想され、依然として厳しい経営環境が続くものと思われまます。従いまして、当社といたしましては、連結会計年度の業績予想は、売上高1,100億円、営業利益110億円、当期純利益65億円を見込んでおります。

(2) 財政状態に関する分析

①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度の総資産は803億16百万円となり、前連結会計年度末と比較して48億54百万円の増加となりました。主な要因は、新カミッサリー等の土地の増加13億3百万円や新カミッサリー等の建設仮勘定の増加22億66百万円などであります。

負債は、主に長期借入金の増加により、前連結会計年度末と比較して2億61百万円増加し、173億48百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して45億92百万円増加し、629億68百万円となりました。この結果、自己資本比率は78.3%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動におきましては、法人税等の支払による支出が15億77百万円増加したこと等により、前期比で25億2百万円減少し、77億25百万円の収入（前年同期は102億28百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動におきましては、有形固定資産の取得による支出が48億22百万円増加したこと等により、前期比で2億83百万円資金が減少し、78億3百万円の支出（前年同期は75億19百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動におきましては、長期借入金による収入が40億円増加、長期借入金の返済による支出が34億56百万円減少したこと等により、前期比で84億11百万円資金が増加し、11億8百万円の収入（前年同期は73億3百万円の支出）となりました。

(現金及び現金同等物の期末残高)

以上の結果、現金及び現金同等物の連結会計年度末は、前連結会計年度末と比較して11億83百万円増加し、190億円となりました。

(キャッシュ・フロー関連指標の推移)

	平成23年8月期	平成24年8月期
自己資本比率 (%)	77.3	78.3
時価ベースの自己資本比率 (%)	93.6	73.8
債務償還年数(年)	0.2	0.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	415.5	1,049.4

(注) 自己資本比率(%): 自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率(%): 株式時価総額/総資産

債務償還年数(年): 有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍): 営業キャッシュ・フロー/利払い

※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式数を控除)により算出しております。営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主並びに一般投資家保護の基本原則を十分認識し、経営基盤の確保とROE(株主資本利益率)の向上を念頭に置いて、安定的な配当を基本とし、業績に応じて株主還元を積極的に行うことを基本方針としております。

また、内部留保資金は、新たな成長につながる店舗および自社工場などの設備投資に充当していく所存であります。なお、当期並びに次期の配当は、前期と同様に、1株当たり期末配当18円の配当を予定しております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成23年11月30日提出)における「事業の内容」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

平成21年8月期決算短信(平成21年10月13日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.saizeriya.co.jp/>

4. 連結財務諸表
 (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当連結会計年度 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,816	18,000
テナント未収入金	807	921
有価証券	149	1,000
商品及び製品	3,502	3,551
原材料及び貯蔵品	450	495
繰延税金資産	1,048	823
その他	2,123	2,547
流動資産合計	27,898	27,339
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	20,292	21,517
機械装置及び運搬具（純額）	2,123	2,260
工具、器具及び備品（純額）	2,337	2,688
土地	5,379	6,682
リース資産（純額）	160	150
建設仮勘定	291	2,557
有形固定資産合計	30,585	35,858
無形固定資産		
投資その他の資産	425	496
投資有価証券	2,494	2,700
敷金及び保証金	7,759	8,227
建設協力金	3,284	2,725
繰延税金資産	670	707
その他	2,361	2,277
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	16,553	16,622
固定資産合計	47,564	52,976
資産合計	75,462	80,316

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年8月31日)	当連結会計年度 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,806	3,805
1年内返済予定の長期借入金	1,488	1,992
リース債務	8	8
未払法人税等	3,598	1,787
賞与引当金	1,253	1,203
株主優待引当金	258	238
資産除去債務	18	27
デリバティブ負債	234	161
その他	3,944	4,026
流動負債合計	14,611	13,250
固定負債		
長期借入金	—	1,510
リース債務	156	148
資産除去債務	2,240	2,380
その他	78	58
固定負債合計	2,475	4,097
負債合計	17,087	17,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金	9,007	9,007
利益剰余金	41,887	46,451
自己株式	△2,210	△2,211
株主資本合計	57,296	61,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△102	△61
為替換算調整勘定	1,112	1,053
その他の包括利益累計額合計	1,009	992
新株予約権	68	115
純資産合計	58,375	62,968
負債純資産合計	75,462	80,316

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
売上高	99,860	104,235
売上原価	32,418	34,522
売上総利益	67,442	69,713
販売費及び一般管理費	55,889	59,828
営業利益	11,552	9,884
営業外収益		
受取利息	204	208
為替差益	—	162
補助金収入	18	18
デリバティブ評価益	547	183
その他	91	85
営業外収益合計	862	657
営業外費用		
支払利息	25	8
為替差損	392	—
その他	15	7
営業外費用合計	433	15
経常利益	11,982	10,526
特別利益		
補償金収入	42	34
特別利益合計	42	34
特別損失		
減損損失	209	396
固定資産除却損	110	115
災害による損失	150	—
店舗閉店損失	132	81
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,200	7
特別損失合計	1,803	600
税金等調整前当期純利益	10,221	9,959
法人税、住民税及び事業税	5,054	4,266
法人税等調整額	△707	221
法人税等合計	4,347	4,487
少数株主損益調整前当期純利益	5,874	5,471
当期純利益	5,874	5,471

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
少数株主損益調整前当期純利益	5,874	5,471
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	41
為替換算調整勘定	425	△58
その他の包括利益合計	402	△17
包括利益	6,277	5,454
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,277	5,454
少数株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	8,612	8,612
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	8,612	8,612
資本剰余金		
当期首残高	9,007	9,007
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	9,007	9,007
利益剰余金		
当期首残高	36,933	41,887
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△908
当期純利益	5,874	5,471
当期変動額合計	4,954	4,563
当期末残高	41,887	46,451
自己株式		
当期首残高	△1,274	△2,210
当期変動額		
自己株式の取得	△935	△0
当期変動額合計	△935	△0
当期末残高	△2,210	△2,211
株主資本合計		
当期首残高	53,278	57,296
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△908
当期純利益	5,874	5,471
自己株式の取得	△935	△0
当期変動額合計	4,018	4,563
当期末残高	57,296	61,860

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△80	△102
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△22	41
当期変動額合計	△22	41
当期末残高	△102	△61
為替換算調整勘定		
当期首残高	686	1,112
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	425	△58
当期変動額合計	425	△58
当期末残高	1,112	1,053
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	606	1,009
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	402	△17
当期変動額合計	402	△17
当期末残高	1,009	992
新株予約権		
当期首残高	21	68
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	47	47
当期変動額合計	47	47
当期末残高	68	115
純資産合計		
当期首残高	53,906	58,375
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△908
当期純利益	5,874	5,471
自己株式の取得	△935	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	449	29
当期変動額合計	4,468	4,592
当期末残高	58,375	62,968

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)		当連結会計年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)	
	営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		10,221		9,959
減価償却費		3,573		3,975
貸倒引当金の増減額 (△は減少)		△0		△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)		48		△50
株主優待引当金の増減額 (△は減少)		51		△20
受取利息及び受取配当金		△204		△208
支払利息		25		8
為替差損益 (△は益)		357		△170
デリバティブ評価損益 (△は益)		△547		△183
固定資産除却損		110		115
店舗閉店損失		132		81
減損損失		209		396
災害損失		150		—
補償金収入		△42		△34
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額		1,200		—
テナント未収入金の増減額 (△は増加)		△127		△114
たな卸資産の増減額 (△は増加)		△270		△98
その他の流動資産の増減額 (△は増加)		△95		△317
買掛金の増減額 (△は減少)		331		△0
その他の流動負債の増減額 (△は減少)		78		276
その他		△459		57
小計		14,742		13,672
利息及び配当金の受取額		135		143
利息の支払額		△24		△7
法人税等の支払額		△4,505		△6,082
災害損失の支払額		△120		—
営業活動によるキャッシュ・フロー		10,228		7,725
投資活動によるキャッシュ・フロー				
非連結子会社株式の取得による支出		△355		△197
定期預金の預入による支出		△2,000		—
定期預金の払戻による収入		—		2,000
有形固定資産の取得による支出		△4,816		△9,639
無形固定資産の取得による支出		△252		△153
敷金・保証金・建設協力金の支出		△608		△678
敷金・保証金・建設協力金の回収による収入		826		781
貸付けによる支出		△100		△75
貸付金の回収による収入		36		70
その他投資に関する収入及び支出 (△は支出)		△249		89
投資活動によるキャッシュ・フロー		△7,519		△7,803

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	—	4,000
長期借入金の返済による支出	△5,442	△1,986
自己株式の取得による支出	△935	△0
配当金の支払額	△917	△905
その他	△7	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,303	1,108
現金及び現金同等物に係る換算差額	△243	152
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△4,838	1,183
現金及び現金同等物の期首残高	22,654	17,816
現金及び現金同等物の期末残高	17,816	19,000

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

最近の有価証券報告書（平成21年11月30日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略します。

(7) 会計方針の変更

当社における、商品及び製品、原材料及び貯蔵品の評価方法は、従来、総平均法を採用しておりましたが、平成23年9月1日以降、生産及び物流に係るシステムを、統合基幹業務システム（ERP）に移行したことに伴い、仕入の都度、仕入金額と仕入数量から平均単価を算出することが可能となり、より適正なたな卸資産の評価及び期間損益の計算を行うことを目的として、商品ならびに貯蔵品について、第1四半期連結会計期間から移動平均法に変更いたしました。

当該会計方針の変更は、上記のシステム移行に伴うものであり、第1四半期連結会計期間から統合基幹業務システムが稼動したことから、過去の連結会計年度に関する品目別受払データの記録方法が異なるため、過去に遡及して移動平均法による単価計算を行うことは実務上不可能であります。そのため、この会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を前連結会計年度の期首時点において算定することは実務上不可能であり、前連結会計年度末の商品ならびに貯蔵品の帳簿価額を当連結会計年度の期首残高として、期首から将来にわたり移動平均法を適用しております。

この変更による影響額は軽微であります。

(8) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、外食事業を営んでおり、国内においては当社が食材の製造及び店舗運営を、海外では、豪州においては主に当社で使用する食材の製造を、中国（上海市、広州市）においては店舗運営を、現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、外食事業を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「豪州」及び「中国」の3つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、棚卸資産の評価方法を除き、最近の有価証券報告書（平成23年11月30日提出）における「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」の記載と同一であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計
	日本	豪州	中国	計	
売上高					
外部顧客への売上高	95,416	32	4,411	99,860	99,860
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	3,945	—	3,945	3,945
計	95,416	3,978	4,411	103,806	103,806
セグメント利益	11,320	105	105	11,531	11,531
セグメント資産	72,555	6,828	2,424	81,809	81,809
その他の項目					
減価償却費	3,068	281	223	3,573	3,573
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	4,427	183	568	5,179	5,179

当連結会計年度（自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計
	日本	豪州	中国	計	
売上高					
外部顧客への売上高	98,426	119	5,689	104,235	104,235
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	4,099	—	4,099	4,099
計	98,426	4,218	5,689	108,334	108,334
セグメント利益	9,429	239	225	9,895	9,895
セグメント資産	76,873	7,064	2,878	86,816	86,816
その他の項目					
減価償却費	3,386	282	305	3,975	3,975
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	8,371	465	741	9,578	9,578

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

当連結会計年度（自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日）

（単位：百万円）

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	103,806	108,334
セグメント間取引消去	△3,945	△4,099
連結財務諸表の売上高	99,860	104,235

（単位：百万円）

営業利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	11,531	9,895
セグメント間取引消去	21	△10
連結財務諸表の営業利益	11,552	9,884

（単位：百万円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	81,809	86,816
セグメント間取引消去	△6,346	△6,499
連結財務諸表の資産合計	75,462	80,316

b. 関連情報

当連結会計年度（自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

(単位：百万円)

日本	豪州	中国	合計
30,582	3,874	1,401	35,858

3. 主要な顧客ごとの情報

連結損益計算書の売上高の10%を占める特定の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

当連結会計年度（自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日）

	日本	豪州	中国	合計
減損損失	376	—	19	396

d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当連結会計年度（自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日）

該当事項はありません。

e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

当連結会計年度（自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日）

該当事項はありません。

(関連当事者情報)

決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
1株当たり純資産額 1,155.79円	1株当たり純資産額 1,245.91円
1株当たり当期純利益金額 115.37円	1株当たり当期純利益金額 108.46円
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。	同左

(注) 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当連結会計年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益(百万円)	5,874	5,471
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	5,874	5,471
期中平均株式数(千株)	50,918	50,447
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(千株)	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	第2-1回新株予約権560個。 第2-2回新株予約権703個。 第3-1回新株予約権240個。 第3-2回新株予約権905個。 第4-1回新株予約権120個。 第4-2回新株予約権1,185個。	第2-1回新株予約権560個。 第2-2回新株予約権671個。 第3-1回新株予約権240個。 第3-2回新株予約権884個。 第4-1回新株予約権120個。 第4-2回新株予約権1,165個。 第5-1回新株予約権300個。 第5-2回新株予約権1,667個。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

5. 個別財務諸表
(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当事業年度 (平成24年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,674	14,817
テナント未収入金	807	921
有価証券	—	1,000
商品及び製品	3,095	3,164
原材料及び貯蔵品	313	361
前払費用	1,593	1,605
繰延税金資産	1,034	802
その他	390	613
流動資産合計	23,909	23,286
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	17,280	18,382
構築物（純額）	521	493
機械及び装置（純額）	520	475
車両運搬具（純額）	49	34
工具、器具及び備品（純額）	1,880	2,017
土地	5,197	6,502
リース資産（純額）	160	150
建設仮勘定	260	2,524
有形固定資産合計	25,869	30,582
無形固定資産		
借地権	48	48
商標権	0	0
ソフトウェア	84	267
電話加入権	57	57
その他	233	119
無形固定資産合計	424	493
投資その他の資産		
投資有価証券	397	405
関係会社株式	8,068	8,419
出資金	0	0
長期前払費用	556	503
繰延税金資産	661	686
敷金及び保証金	7,598	8,013
建設協力金	3,284	2,725
店舗賃借仮勘定	179	186
長期預金	1,500	1,500
その他	123	86
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	22,352	22,511
固定資産合計	48,646	53,587
資産合計	72,555	76,873

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成23年8月31日)	当事業年度 (平成24年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,746	3,707
1年内返済予定の長期借入金	1,488	1,992
リース債務	8	8
未払金	2,464	2,653
未払費用	179	171
未払法人税等	3,581	1,713
未払消費税等	279	294
預り金	276	289
前受収益	1	2
賞与引当金	1,247	1,189
株主優待引当金	258	238
設備関係未払金	359	146
デリバティブ負債	234	161
資産除去債務	18	27
その他	22	23
流動負債合計	14,166	12,618
固定負債		
長期借入金	—	1,510
リース債務	156	148
資産除去債務	2,213	2,338
その他	43	35
固定負債合計	2,413	4,031
負債合計	16,579	16,650
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,612	8,612
資本剰余金		
資本準備金	9,007	9,007
資本剰余金合計	9,007	9,007
利益剰余金		
利益準備金	2,153	2,153
その他利益剰余金		
別途積立金	32,270	36,970
繰越利益剰余金	6,178	5,636
利益剰余金合計	40,601	44,759
自己株式	△2,210	△2,211
株主資本合計	56,010	60,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△102	△61
評価・換算差額等合計	△102	△61
新株予約権	68	115
純資産合計	55,976	60,223
負債純資産合計	72,555	76,873

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
売上高	95,416	98,426
売上原価		
商品及び製品期首たな卸高	2,837	3,095
当期商品仕入高	21,965	22,656
当期製品製造原価	9,381	10,200
合計	34,185	35,952
他勘定振替高	242	258
商品及び製品期末たな卸高	3,095	3,164
売上原価合計	30,846	32,530
売上総利益	64,569	65,896
販売費及び一般管理費	53,248	56,466
営業利益	11,320	9,429
営業外収益		
受取利息	77	71
有価証券利息	—	0
為替差益	—	170
補助金収入	18	18
デリバティブ評価益	547	183
その他	21	32
営業外収益合計	666	476
営業外費用		
支払利息	25	8
為替差損	357	—
その他	3	2
営業外費用合計	386	11
経常利益	11,600	9,894
特別利益		
補償金収入	42	34
特別利益合計	42	34
特別損失		
減損損失	171	376
固定資産除却損	93	112
災害による損失	150	—
店舗閉店損失	132	62
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,192	—
特別損失合計	1,740	552
税引前当期純利益	9,903	9,377
法人税、住民税及び事業税	4,925	4,069
法人税等調整額	△687	240
法人税等合計	4,237	4,310
当期純利益	5,665	5,066

(3) 株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	8,612	8,612
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	8,612	8,612
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	9,007	9,007
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	9,007	9,007
資本剰余金合計		
当期首残高	9,007	9,007
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	9,007	9,007
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	2,153	2,153
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	2,153	2,153
その他利益剰余金		
別途積立金		
当期首残高	25,570	32,270
当期変動額		
別途積立金の積立	6,700	4,700
当期変動額合計	6,700	4,700
当期末残高	32,270	36,970
繰越利益剰余金		
当期首残高	8,132	6,178
当期変動額		
別途積立金の積立	△6,700	△4,700
剰余金の配当	△920	△908
当期純利益	5,665	5,066
当期変動額合計	△1,954	△541
当期末残高	6,178	5,636
利益剰余金合計		
当期首残高	35,855	40,601
当期変動額		
別途積立金の積立	0	—
剰余金の配当	△920	△908
当期純利益	5,665	5,066
当期変動額合計	4,745	4,158
当期末残高	40,601	44,759

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 平成22年9月1日 至 平成23年8月31日)	当事業年度 (自 平成23年9月1日 至 平成24年8月31日)
自己株式		
当期首残高	△1,274	△2,210
当期変動額		
自己株式の取得	△935	△0
当期変動額合計	△935	△0
当期末残高	△2,210	△2,211
株主資本合計		
当期首残高	52,200	56,010
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△908
当期純利益	5,665	5,066
自己株式の取得	△935	△0
当期変動額合計	3,809	4,158
当期末残高	56,010	60,168
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△80	△102
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△22	41
当期変動額合計	△22	41
当期末残高	△102	△61
評価・換算差額等合計		
当期首残高	△80	△102
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△22	41
当期変動額合計	△22	41
当期末残高	△102	△61
新株予約権		
当期首残高	21	68
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	47	47
当期変動額合計	47	47
当期末残高	68	115
純資産合計		
当期首残高	52,142	55,976
当期変動額		
剰余金の配当	△920	△908
当期純利益	5,665	5,066
自己株式の取得	△935	△0
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	24	88
当期変動額合計	3,834	4,246
当期末残高	55,976	60,223

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

6. その他

該当事項はありません。